

“愛媛県民の皆様へのメッセージ”

この度は、愛媛県県民賞をいただき、大変光栄です。

私は1931年、今から90年前に、愛媛県宇摩郡新宮村、今の四国中央市で生まれました。山川の大自然に囲まれ、走り回った幼年時代を思い起こしても、この頃の自然に対する心が、今の考え方の根源になっていると思います。

東大の博士課程を修了して、私が渡米したのは1958年の秋でした。それから数十年間気候の研究をやってきました。物理法則に基づいて、気候の数値モデルを作り、たくさんの数値実験を行い、なぜ地球温暖化が起きるのかを調べました。この研究が面白く、夢中になってやっている間に60年が経ちました。

正直に言って、私が今年のノーベル物理学賞をいただけたのは、夢にも思っていないでした。これまでの受賞者は現代物理学の進歩に大きな貢献をされており、私の様に気候の研究をしてこの賞をもらった人は、誰もいません。でも今年のノーベル賞に私が選ばれたことは、気候研究の重要性が認められた結果だと思っています。

愛媛県民の若い方達にも、好きなことをやって、世界に羽ばたいて、活躍していただきたいと思います。

眞鍋 淑郎